

Ⅲ. ごみ処理事業

1. 事業年表

昭和38年	2月	泉大津市和泉市清掃施設組合設立
昭和41年	5月	高石市が加入し、「泉北環境整備施設組合」に改称
昭和48年	4月	2分別（可燃ごみ、不燃ごみ）収集を実施（可燃ごみ：委託、不燃ごみ：直営）
平成元年	4月	散乱空き缶回収協力金制度を設置
平成3年		「再生資源の利用の促進に関する法律」が制定
平成4年	4月	3分別（日常ごみ、資源物等、粗大ごみ）収集を実施 3分別収集実施に伴い、すべてのごみ収集業務を委託 使用済乾電池回収容器設置
	6月	和泉市ごみ減量等推進審議会を設置 再資源化事業推進奨励金制度を設置
	9月	ごみ減量化・リサイクル推進宣言店舗「エコショップ」の募集開始
平成5年	3月	松尾寺山最終処分場完成
	4月	生ごみ自家処理容器（コンポスト）購入費補助金制度を設置
	12月	「和泉市廃棄物の減量推進及び適正処理に関する条例」を制定
平成6年	9月	いずみ環境美化キャンペーンの開始
平成7年	5月	和泉市ごみ減量等推進員（リサイクリーン）制度の設置
	6月	「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」（容器包装リサイクル法）を制定
平成8年	9月	和泉市分別収集計画（第1期）策定
平成9年	4月	リサイクルプラザ「彩生館」が竣工
	10月	ペットボトルの拠点回収の実施 ペットボトル集団回収奨励金制度を設置
平成10年	3月	第1次和泉市一般廃棄物処理基本計画策定
平成11年	6月	和泉市分別収集計画（第2期）策定
平成12年	1月	新分別収集をモデル地域（5,000世帯）で実施
	4月	「容器包装リサイクル法」の完全施行
	6月	EMぼかし生ごみ堆肥化容器購入費補助金制度を設置
平成13年	4月	「特定家庭用機器再商品化法」（家電リサイクル法）施行
	9月	いずみ環境美化キャンペーンの廃止
平成14年	6月	和泉市分別収集計画（第3期）策定
	10月	ごみ不法投棄連絡所の設置
平成15年	9月	ごみ袋の透明化を実施
平成16年	1月	粗大ごみ電話申込制へ移行
	3月	ごみ処理施設（1号炉、2号炉、粗大ごみ処理施設）竣工（泉北クリーンセンター）
平成17年	3月	第2次和泉市一般廃棄物処理基本計画策定
	4月	新分別収集を市内全域で実施（月1回） ペットボトル集団回収奨励金制度を廃止
	6月	和泉市分別収集計画（第4期）策定
	10月	家庭系粗大ごみの有料化を実施
平成18年	4月	「資源物」・「新分別」の月2回収集を実施
平成19年	1月	事業系粗大ごみ処理有料化を実施
	4月	申込による蛍光灯の無料回収を実施
	6月	和泉市分別収集計画（第5期）策定

平成20年	4月	これまでの「家庭系ごみ」・「事業系ごみ」混載を廃止し、別車両での収集を開始 直接搬入ごみ処理手数料改正（泉北環境整備施設組合） 110円/10kg ⇒ 150円/10kg
平成21年	3月	リサイクルプラザ「彩生館」増築棟（エコネル）が竣工 リサイクルプラザ「彩生館」に太陽光発電システム設置
	4月	散乱空き缶回収協力金制度を廃止
	7月	事業系ごみ処理有料化を実施
平成22年	6月	和泉市分別収集計画（第6期）策定
	7月	啓発用分別ごみ箱貸出制度を設置
	9月	第3次和泉市一般廃棄物処理基本計画策定
平成23年	3月	泉北クリーンセンター灰溶融設備（60t/日×2基）財産処分の承認を受け、稼働停止 社団法人全国都市清掃会議及び社団法人全国都市清掃会議近畿地区協議会退会
平成25年	6月	和泉市分別収集計画（第7期）策定
平成26年	7月	「和泉市ごみ等のポイ捨て及び飼い犬等の愛玩動物のふんの放置を防止する条例」施行
平成27年	4月	家庭用生ごみ処理機（電動式）購入費補助金制度を設置
	8月	乾電池・ペットボトル拠点回収終了
	10月	家庭系日常（可燃）ごみ有料化を実施、ボランティア清掃制度を実施 和泉市紙おむつ用有料指定袋助成金制度を設置
平成28年	3月	伯太町前処理場閉鎖 泉北環境資源化センター（愛称「エコトピア泉北」）竣工 第4次和泉市一般廃棄物処理基本計画策定
	6月	和泉市分別収集計画（第8期）策定
平成29年	4月	生ごみ減量化処理容器（キエーロ）購入費補助金制度を設置
	7月	ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」のサービスを開始
	12月	使用済小型家電の無料回収を実施
平成30年	3月	有料指定袋30リットルの追加
	4月	ごみステーション設備設置補助金制度を設置 蜂の巣駆除費補助金制度を設置
	9月	紙ごみ分別用紙袋を市内の全世帯へ配布

2. 概要

本市のごみ収集は、平成4年4月に、それまでの2分別（可燃ごみ、不燃ごみ）収集を3分別（日常（可燃）ごみ、資源物等、粗大ごみ）収集に改め、平成12年1月に、新たにペットボトル・古紙等の新分別収集を、モデル地域で開始しました。その後、随時モデル地域を拡大し、平成17年4月より、市内全域にて新分別収集を完全実施しました。また、平成16年1月に、それまで定期回収を行っていた粗大ごみを、電話申込制による収集に移行し、平成17年10月より有料収集としました。さらに、平成19年4月に、蛍光灯を電話申込制による無料収集とし、平成22年4月、資源物の出し方の中で、資源化される缶・びん・乾電池と埋立処理されるせともの・ガラス類の混載収集を解消し、平成27年10月より家庭系日常（可燃）ごみの有料化を実施しました。平成31年3月31日現在、下記の収集体系のとおり10分別となっています。

3. 収集体系

< 家庭ごみの収集体系 >

分別区分		収集するもの	収集頻度	備 考
①日常（可燃）ごみ		生ごみ類（台所ごみ、紙おむつ等） プラスチック類（ビデオテープ、CD、石油ポリタンク、発泡スチロール等） 皮革類（靴、カバン、ベルト等） 繊維くず（座布団、下着、カーテン、雑きん等） 剪定ごみ・落ち葉	週2回	有料指定袋（黄緑色）による排出
資源物	②缶・ビン等	缶（アルミ缶・スチール缶）、ビン、乾電池、ボタン電池	月2回	無色透明または白色半透明の45リットル以下の袋による排出
	③スプレー缶等	スプレー缶、カセットボンベ		
	④せともの・ガラス類	せともの・ガラス類（土鍋、植木鉢、食器等）、電球、点灯管		
新分別	⑤ペットボトル	ペットボトル	月2回	無色透明または白色半透明の45リットル以下の袋による排出

新分別	⑥プラスチック ボトル等	プラスチックボトル、食品 トレイ、ペットボトルのキ ャップ、卵パック	月 2 回	無色透明または白 色半透明の 45 リッ トル以下の袋によ る排出
	⑦古着	古着（肌着類は、日常ごみ へ）		ひも等で十字にし ばって排出
	⑧紙類等	新聞、雑誌、段ボール、飲 料用紙パック、その他紙類		
⑨粗大ごみ		ベッド、マットレス、タン ス、テーブル、イス・ソフ ァー、掃除機、電気カー ペット、炊飯器、傘、鍋、フ ライパン、包丁、一斗缶、 自転車、ストーブ、畳等	申込制	有料収集 ＜手数料設定＞ 300 円、600 円、 900 円、1,200 円、 1,500 円
⑩蛍光灯・水銀体温計等		直管形蛍光灯、環形蛍光灯、 コンパクト形蛍光灯 水銀体温計・水銀温度計・ 水銀血圧計	申込制	無料収集

＜ その他の収集体系 ＞

収集区分	処 理 方 法
臨時ごみ・引越しごみ	大掃除や引越しなどに伴い発生する臨時的なごみや多量のごみを処分する場合、市許可業者により有料収集しています。
事業系ごみ継続収集	事業所から排出される事業系一般廃棄物（可燃ごみは事業系有料指定袋、資源物・ペットボトルは無色透明または白色半透明の袋）を市許可業者により継続的に有料収集しています。
直接搬入	排出者自ら直接処理場（泉北クリーンセンター）に搬入する方法。処理手数料は、従量制（150 円／10 k g）となっています。

※料金については 19 ページ参照

4. 中間処理施設

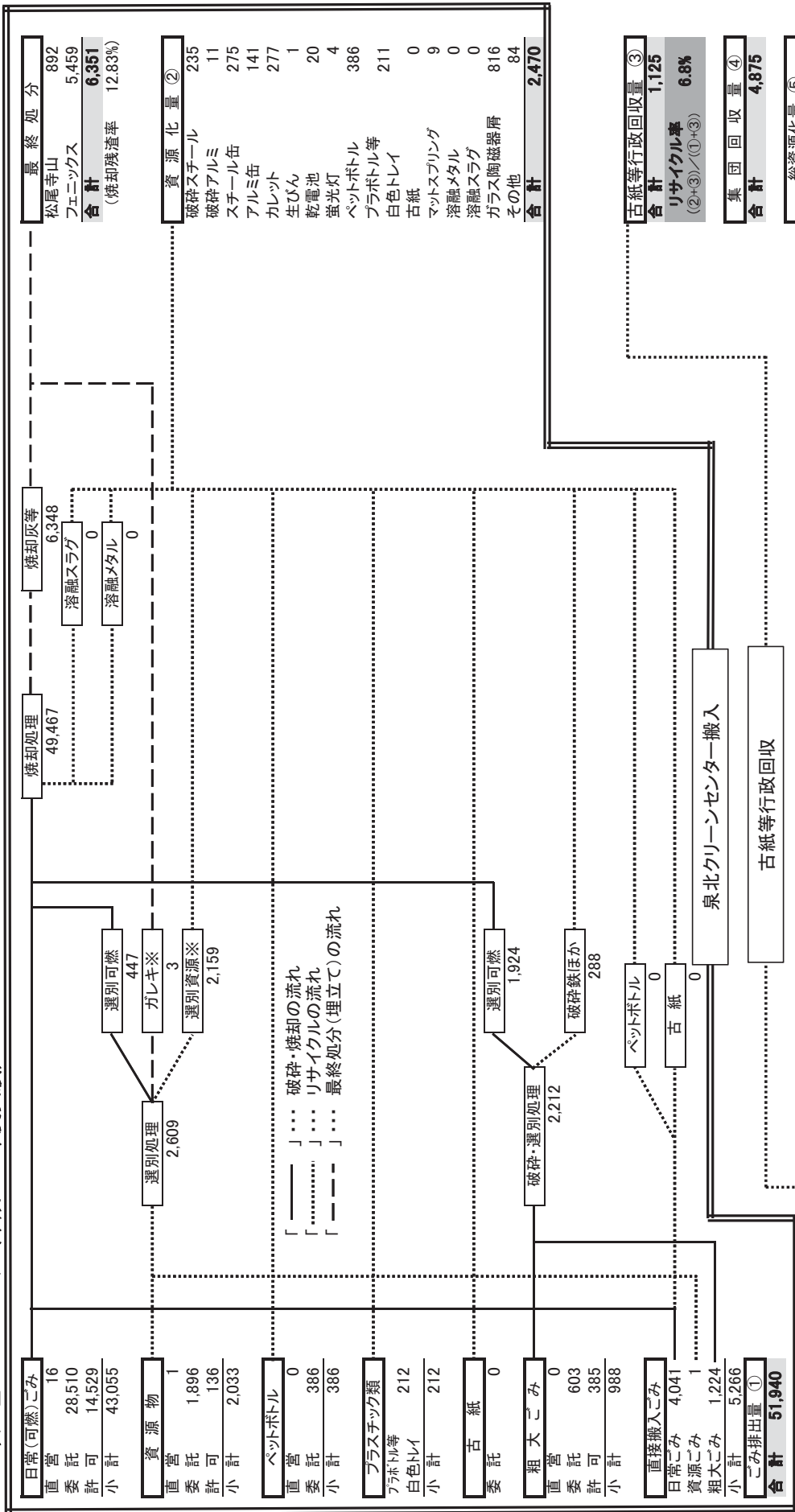
本市で単独の処理施設を所有しておらず、隣接する泉大津市、高石市の三市で構成する泉北環境整備施設組合「泉北クリーンセンター」での共同処理を行っています。

5. 最終処理場

焼却残渣の処分は、大阪湾広域臨海環境整備センター（大阪沖埋立処分場）と市内松尾寺山最終処分場（泉北クリーンセンター所有）へ搬入を行っています。

6. ごみ処理フローシート (平成30年度実績)

※単位が明記されていない数値については(トン)



平成31年3月31日現在	1日当たりのごみ発生量	142.3 t
世帯数	1世帯当たり年間ごみ発生量	658.9 kg
人口	1人当たり年間ごみ発生量	279.4 kg
	1人1日当たりのごみ発生量	765.5 g

平成28年度より回収した古紙古着については東北クリーンセンターには搬入せず、売却。

総排出量=ごみ排出量+集団回収量+古紙等行政回収量
 総資源化量=資源化量+集団回収量+古紙等行政回収量

※平成29年度東北環境整備施設組合の事業概要より、ガラス陶磁器屑の量がガレキから選別資源にカウントされている。

古紙等行政回収量③	合計	1,125
集団回収量④	合計	4,875
総排出量⑥	①+③+④	57,940

古紙等行政回収量③	合計	1,125
リサイクル率	(②+③)/(①+③)	6.8%
集団回収量④	合計	4,875
総資源化量⑤	②+③+④	8,470
リサイクル率	⑤/⑥	14.62%

最終処分	松尾寺山	892
	フェニックス	5,459
合計		6,351
	(焼却残渣率)	12.83%
資源化量②	破碎スチール	235
	破碎アルミ	11
	スチール缶	275
	アルミ缶	141
	カレット	277
	生びん	1
	乾電池	20
	蛍光灯	4
	ペットボトル	386
	プラスチック類	211
	白色トレイ	0
	古紙	9
	マットスプリング	0
	溶融メタル	0
	溶融スラグ	0
	ガラス陶磁器屑	816
	その他	84
合計		2,470

7. ごみ処理量の推移

単位(t)

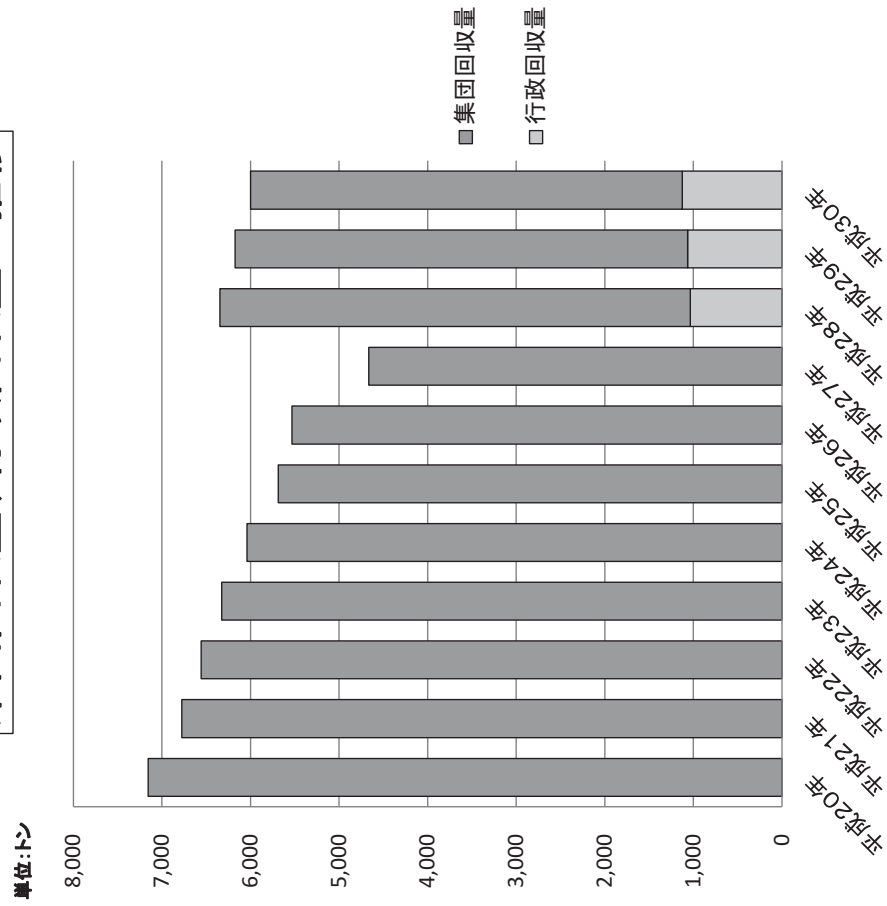
年度	収集ごみ										直接搬入ごみ				合計			
	日常ごみ			粗大ごみ			資源物等			新分別		小計		日常ごみ		粗大ごみ	資源物等	小計
	直営	委託(家庭系)	許可(事業系)	直営	委託(家庭系)	許可(事業系)	直営	委託(家庭系)	許可(事業系)	直営	委託(家庭系)	許可(事業系)	直営					
3	4,437	39,085	153	2,257			490	0				7,184	39,238				4,333	50,755
4	286	41,605	1,982	87			0	2,363				373	45,950				4,466	50,789
5	211	42,514	2,287	23			65	2,804				299	47,605				4,780	52,684
6	250	45,452	2,788	35			59	3,332				344	51,572				5,132	57,048
7	246	48,505	2,858	65			36	3,432				347	54,795				5,878	61,020
8	290	53,195	3,002	56			33	3,775				379	59,972				6,284	66,635
9	284	56,204	2,817	40			21	3,928			8	353	62,949				6,461	69,763
10	292	55,923	2,815	47			33	3,572			29	401	62,310			222	6,509	69,220
11	241	55,894	2,601	58			31	3,232			42	372	61,754			65	6,997	69,123
12	250	55,325	3,036	79			39	3,244			69	437	61,788			50	7,713	69,938
13	260	55,657	2,181	33			35	3,137			72	400	61,451			43	7,041	68,892
14	315	56,119	2,205	32			36	2,910			57	440	61,762			33	7,193	69,395
15	277	56,098	2,411	11			25	2,873			63	376	61,983			35	7,878	70,237
16	311	54,757	1,571	19			27	2,687			71	428	59,651			29	7,071	67,150
17	268	53,215	2,496	30			25	2,659			74	397	59,693			29	7,109	67,199
18	296	51,801	1,037	16			24	2,597			61	397	57,421			24	6,991	64,809
19	296	52,093	1,015	18			18	2,437			59	391	57,443			896	5,501	63,335
20	263	34,520	15,090	15	618	239	15	2,055	260		57	350	38,758	15,589		837	4,544	59,241
21	114	34,082	12,693	8	518	503	11	2,058	245		54	187	38,120	13,441		913	4,489	56,237
22	24	33,514	12,162	1	510	510	5	2,049	247		48	78	37,501	12,919		880	4,353	54,851
23	23	33,903	12,686	0	509	487	5	2,104	245		42	70	37,847	13,418		810	4,378	55,713
24	19	33,673	13,441	0	511	458	3	2,087	255		39	61	37,436	14,154		748	3,537	55,188
25	20	33,327	13,647	0	502	420	3	2,032	247		36	59	37,017	14,314		748	3,611	55,001
26	18	32,699	14,925	0	429	350	4	1,937	247		31	53	36,218	15,522		788	3,825	55,618
27	16	30,755	15,010	0	394	462	2	1,931	206		15	33	34,562	15,678		755	4,307	54,580
28	16	28,265	13,512	0	371	451	1	1,853	139		0	17	31,057	14,102		1,007	4,409	49,585
29	16	28,322	13,847	0	444	353	1	1,876	148		0	17	31,227	14,348		1,031	4,473	50,065
30	16	28,510	14,529	0	603	385	1	1,896	136		0	17	31,607	15,050		1,224	5,266	51,940

※平成27年までの新分別の直営収集は、ペットボトル(拠点回収等)のみ。 ※平成28年よりすべて委託収集に切り替え。

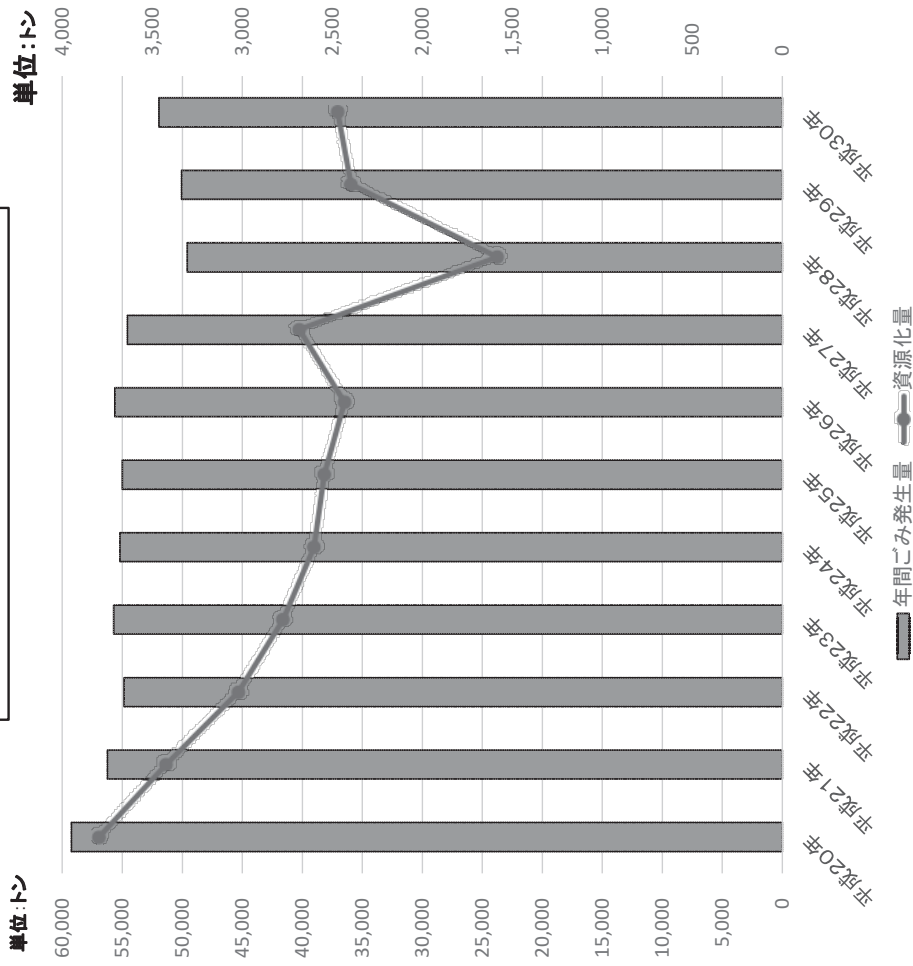
8. ごみ処理量と資源化等の推移

区分	年度	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30
① 世帯数		70,414	71,575	72,537	73,547	74,092	74,921	75,771	76,396	77,122	77,809	78,823
② 人口		184,718	186,166	186,953	187,334	187,108	187,279	187,166	186,601	186,370	185,936	185,890
③ 年間ごみ発生量 (トン)		59,241	56,237	54,851	55,713	55,188	55,001	55,618	54,580	49,585	50,064	51,940
④ 市民1人1日当たりごみ発生量 (グラム)		879	828	804	813	808	805	814	801	729	738	766
⑤ 資源化量 (トン)		3,795	3,423	3,021	2,774	2,602	2,545	2,432	2,692	1,585	2,397	2,470
破砕鉄 (トン)		381	352	266	225	197	195	164	183	199	201	255
スチール缶 (トン)		460	429	409	403	425	392	370	317	287	265	275
アルミ缶 (トン)		63	69	69	75	96	99	104	106	126	124	141
ビン・カレット (トン)		691	668	620	592	561	562	520	433	293	316	278
乾電池 (トン)		34	20	27	21	26	26	22	26	25	23	20
蛍光灯 (トン)		8	7	7	6	5	5	5	4	4	4	4
ペットボトル (トン)		420	432	443	425	425	429	416	387	369	375	386
プラボトル等 (トン)		74	77	76	71	84	90	94	218	199	209	211
白色トレイ (トン)		33	37	40	44	41	32	33	17			
古紙等 (トン)		1,166	1,020	951	864	680	667	641	893			
ガラス陶磁器屑 (トン)											807	816
その他 (トン)		465	312	113	48	62	48	63	108	83	73	84
⑥ 行政回収量(古紙等)(トン)										1,034	1,065	1,125
⑦ リサイクル率 (%)		6.4	6.1	5.5	5.0	4.7	4.6	4.4	4.9	5.3	6.8	6.8
⑧ 市民1人当たり資源化量 (グラム)		20,545	18,387	16,159	14,808	13,906	13,589	12,994	14,427	14,053	18,619	19,339
⑨ 集団回収量 (トン)		7,157	6,778	6,557	6,326	6,039	5,686	5,533	4,664	5,313	5,110	4,875
⑩ 集団回収量・行政回収を合わせたリサイクル率 (%)		16.5	16.2	15.6	14.7	14.1	13.6	13.0	12.4	14.2	15.2	14.6
⑪ 市民1人当たり資源化量 (グラム)		59,290	54,795	51,232	48,576	46,182	43,950	42,556	39,421	42,560	46,102	45,565
⑫ 焼却量 (トン)		54,893	52,131	50,991	51,996	51,501	51,414	52,141	50,880	47,061	47,665	49,467
⑬ 焼却灰 (トン)		6,258	6,611	7,069	7,392	6,869	6,942	6,878	7,601	7,071	6,119	6,351

集団回収量、行政回収量の推移



年間ごみ発生量、資源化量



※平成29年度泉北環境整備施設組合の事業概要より、ガラス陶磁器屑の量がガレキから資源化量にカウントされている。

9. ごみ質分析結果等の推移

分析項目 \ 年度	平成3	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30
厨芥類 (%)	26.37	10.22	10.01	10.73	9.51	12.49	10.52	18.13	14.17	14.30	10.32	19.08
紙類 (%)	23.40	49.20	38.63	42.91	46.74	40.25	43.27	40.55	38.81	32.62	39.56	30.83
繊維類 (%)	10.08	5.02	7.84	8.94	5.70	5.98	6.33	7.70	6.16	8.53	6.92	8.17
木・竹・草葉・わら類 (%)	2.03	4.26	6.06	4.38	3.10	3.52	2.53	1.70	3.21	8.90	2.54	1.08
ゴム・皮革類 (%)	1.45	0.01	0.86	0.02	0.09	1.31	1.85	0.19	0.57	0.04	1.79	1.42
プラスチック類 (%)	24.77	25.93	26.32	25.11	26.87	25.89	24.41	20.46	25.78	24.04	32.88	33.70
不燃物類(金属等) (%)	7.70	2.57	5.65	5.04	4.65	7.87	6.32	8.92	8.35	0.65	3.10	2.94
その他雑物 (%)	4.20	2.79	4.63	2.87	3.34	2.69	4.77	2.35	2.95	10.92	2.89	2.78
合計 (%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
水分	54.65	48.93	38.24	42.03	44.38	44.72	47.30	48.67	47.99	47.15	39.26	43.3
	6.50	4.77	9.20	6.89	6.71	8.32	8.17	8.40	8.58	6.95	8.83	7.52
	38.85	46.30	52.56	51.08	48.91	46.96	44.53	42.93	43.43	45.90	51.92	49.18
単位容積重量(kg/m ³)	129	125	93	96	112	95	122	123	112	103.75	70	78.25
低位発熱量(kcal/kg)	2,303	2,243	2,660	2,535	2,438	2,340	2,140	1,990	2,105	2,208	2,768	2,585

注:上記のごみ質分析結果等の数値は、年間4回の測定による平均の数値。
低位発熱量は、狩郷の式による。

10. 新分別収集量の推移

項目	年度	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30
ペットボトル	(kg)	359,980	375,470	393,360	381,720	385,640	392,930	385,440	371,950	369,160	375,190	386,010
プラスチックボトル等	(kg)	74,100	77,510	75,770	70,950	83,800	90,390	93,910	217,570	199,600	209,340	211,560
白色トレイ	(kg)	33,260	36,800	39,650	43,800	41,110	32,010	32,790	17,010			
古紙等計	(kg)	1,098,410	972,940	919,420	833,530	653,620	640,770	641,320	875,490	1,034,790	1,065,350	1,125,420
古紙内訳	新聞	438,210	366,580	343,800	300,010	240,520	229,460	605,920	852,290		938,220	988,010
	雑誌	358,640	317,360	302,240	267,670	227,350	236,960			951,110		
	段ボール	213,860	192,050	173,210	166,690	107,000	109,260	19,790	11,320			
	古布類	87,700	96,950	100,170	99,160	78,750	65,090	35,580	28,440	83,680	127,130	137,410
合計	(kg)	1,565,750	1,462,720	1,428,200	1,330,000	1,164,170	1,156,100	1,153,460	1,482,020	1,603,550	1,649,880	1,722,990
収集世帯数	(世帯)	70,414	71,575	72,537	73,547	74,092	74,921	75,771	76,396	77,122	77,809	78,823
収集地域人口	(人)	184,718	186,166	186,953	187,334	187,108	187,279	187,166	186,601	186,370	185,936	185,890

・平成12年1月から平成17年3月までは、モデル地域での実施。平成17年4月からは、市内全域にて実施。

・平成26年度から古紙回収業者の変更により、新聞及び雑誌類は一括して計上されている。

・平成27年10月から家庭系日常(可燃)ごみ有料化に伴い、その他プラの量が増加し、手選別分別処理に支障が出た為、白色トレイがプラスチックボトル等に一括して計上されている。

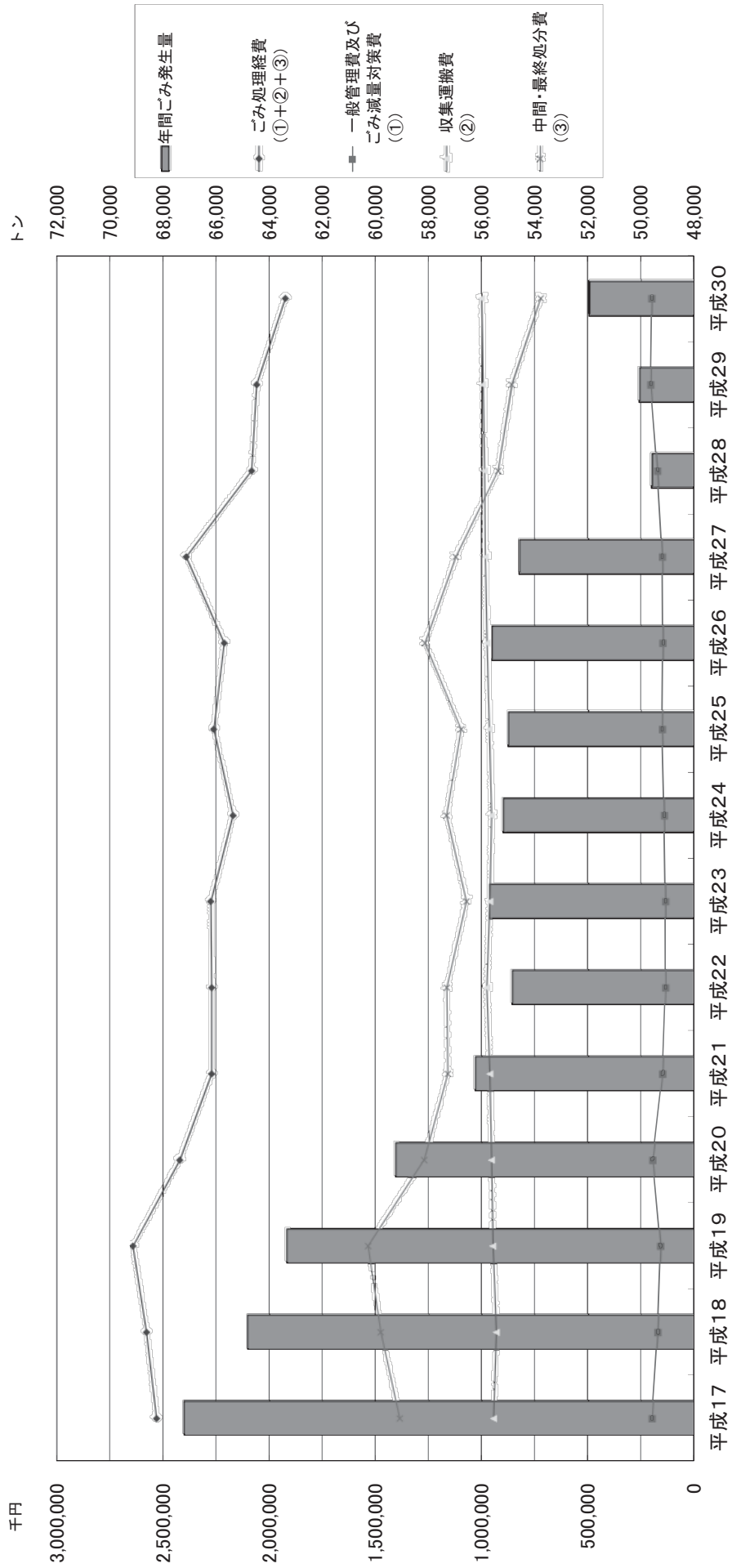
・平成28年度から古紙、古着等は三市共通の廃棄物ではないという理由で泉北クリーンセンターに搬入できなくなった為、一般廃棄物として収集した古紙、古着等を資源化することを目的に有価物回収業者へ売却している。

11.1. ごみ処理経費等の推移

区分	年度	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23
ごみ処理経費(千円)		2,528,753	2,576,594	2,639,714	2,419,817	2,270,347	2,274,260	2,169,911
市民1人当たりの経費(円)		13,894	14,114	14,383	13,100	12,195	12,165	11,583
1世帯当たりの経費(円)		37,813	37,955	38,206	34,366	31,720	31,353	29,504
1トン当たりの経費(円)		37,631	39,757	41,679	40,847	40,371	41,463	38,948
一般管理費及びごみ減量対策費(千円)		198,641	170,951	157,514	194,709	148,751	134,077	134,679
市民1人当たりの経費(円)		1,091	936	858	1,054	799	717	719
1世帯当たりの経費(円)		2,970	2,518	2,280	2,765	2,078	1,848	1,831
1トン当たりの経費(円)		2,956	2,638	2,487	3,287	2,645	2,444	2,417
収集運搬費(千円)		944,234	930,916	947,411	953,925	961,904	976,109	962,635
市民1人当たりの経費(円)		5,188	5,099	5,162	5,164	5,167	5,221	5,139
1世帯当たりの経費(円)		14,119	13,713	13,712	13,547	13,439	13,457	13,089
1トン当たりの経費(円)		14,051	14,364	14,959	16,102	17,104	17,796	17,278
中間・最終処分費(千円)		1,385,878	1,474,727	1,534,789	1,271,183	1,159,692	1,164,074	1,072,597
市民1人当たりの経費(円)		7,615	8,078	8,363	6,882	6,229	6,227	5,726
1世帯当たりの経費(円)		20,723	21,724	22,214	18,053	16,202	16,048	14,584
1トン当たりの経費(円)		20,623	22,755	24,233	21,458	20,622	21,222	19,252
一般会計決算額(千円)		50,809,089	49,137,713	50,126,846	53,185,769	54,330,311	57,293,106	59,118,970
ごみ処理経費の比率		4.98%	5.24%	5.27%	4.55%	4.18%	3.97%	3.67%
人口(年度末)		182,005	182,554	183,529	184,718	186,166	186,953	187,334
世帯数(年度末)		66,875	67,886	69,092	70,414	71,575	72,537	73,547
年間ごみ発生量(トン)		67,199	64,809	63,335	59,241	56,237	54,851	55,713

区 分	年 度									
	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30			
ごみ処理経費(千円)	2,260,181	2,211,414	2,389,733	2,255,412	2,082,209	2,058,162	1,923,585			
市民1人当たりの経費(円)	12,080	11,808	12,768	12,086	11,172	11,069	10,348			
1世帯当たりの経費(円)	30,505	29,517	31,539	29,522	26,999	26,451	24,404			
1トン当たりの経費(円)	40,954	40,207	42,967	41,323	41,993	41,111	37,035			
一般管理費及びごみ減量対策費(千円)	140,401	149,691	147,047	149,384	172,368	203,809	198,994			
市民1人当たりの経費(円)	750	799	786	800	925	1,096	1,070			
1世帯当たりの経費(円)	1,895	1,998	1,941	1,955	2,235	2,619	2,525			
1トン当たりの経費(円)	2,544	2,722	2,644	2,736	3,476	4,071	3,831			
収集運搬費(千円)	954,459	964,335	974,946	983,379	986,937	994,754	1,001,121			
市民1人当たりの経費(円)	5,101	5,149	5,209	5,269	5,296	5,350	5,386			
1世帯当たりの経費(円)	12,882	12,871	12,867	12,872	12,797	12,785	12,701			
1トン当たりの経費(円)	17,295	17,533	17,529	18,017	19,904	19,870	19,275			
中間・最終処分費(千円)	1,165,321	1,097,388	1,267,741	1,122,648	922,904	859,599	723,470			
市民1人当たりの経費(円)	6,228	5,860	6,773	6,016	4,952	4,623	3,892			
1世帯当たりの経費(円)	15,728	14,647	16,731	14,695	11,967	11,048	9,178			
1トン当たりの経費(円)	21,115	19,952	22,794	20,568	18,613	17,170	13,929			
一般会計決算額(千円)	60,146,203	60,339,599	59,966,909	57,907,275	61,622,584	64,309,141	63,127,147			
ごみ処理経費の比率	3.76%	3.66%	3.99%	3.89%	3.38%	3.20%	3.05%			
人 口(年度末)	187,108	187,279	187,166	186,601	186,370	185,936	185,890			
世帯数(年度末)	74,092	74,921	75,771	76,396	77,122	77,809	78,823			
年間ごみ発生量(トン)	55,188	55,001	55,618	54,580	49,585	50,064	51,940			

ごみ処理経費と年間ごみ発生量



1 2. ごみ収集運搬業務委託料の推移

区分	年度	昭和55年	昭和56年	昭和57年 ～58年	昭和59年 ～60年	昭和61年 ～63年	平成元年 ～2年	平成3年	平成4年 ～5年	平成6年	平成7年 ～8年	平成9年 ～10年
		日常ごみ	平地 山間	520円 550円	540円 570円	560円 600円	570円 610円	590円 630円	634円 674円	664円 704円	700円 750円	740円 790円
資源物等	平地 山間								80円 90円	85円 95円	90円 100円	100円 110円
粗大ごみ	平地 山間								120円 130円	125円 135円	130円 140円	140円 160円
合計	平地 山間	520円 550円	540円 570円	560円 600円	570円 610円	590円 630円	634円 674円	664円 704円	900円 970円	950円 1,020円	990円 1,060円	1,055円 1,130円

区分	年度	平成11年 ～12年	平成13年 ～16年	平成17年	平成18年 ～19年	平成20年	平成21年 ～22年	平成23年	平成24年 ～29年	平成30年
		日常ごみ	平地 山間	838円 895円	846円 971円	820円 942円	820円 942円	820円 942円	820円 942円	795円 913円
資源物等	平地 山間	103円 114円	104円 124円	101円 120円	154円 183円	154円 183円	154円 183円	150円 178円	146円 174円	146円 174円
粗大ごみ	平地 山間	144円 166円	145円 180円	141円 175円	56円 74円	56円 74円	56円 74円	54円 72円	53円 70円	53円 70円
合計	平地 山間	1,085円 1,175円	1,095円 1,275円	1,062円 1,237円	1,030円 1,199円	1,030円 1,199円	1,030円 1,199円	999円 1,163円	978円 1,139円	925円 1,069円

新分別	年度	5月31日まで	6月1日から
		基本	95円
遠隔	103円	103円	99円

※委託料は、1世帯当たりの月額単価。山間地域は、南横山校区、横山校区、南松尾はつが野校区(はつが野五丁目を除く)の地域
 ※平成4年度から日常ごみに加えて、資源物等、粗大ごみの収集委託を行った
 ※委託料は消費税(平成元年4月より3%、平成9年4月より5%、平成26年4月より8%)を含む
 ※新分別は搬入先の変更に伴い、平成30年6月1日より平地・山間から基本・遠隔へ名称と委託料を変更した
 ※粗大ごみは、平成30年度より回収実績に応じた委託料とし、委託料の算出方法を《1世帯あたり単価×世帯数》から
 《固定経費+変動経費(回収件数×1件あたり単価)》に変更した

13. 一般廃棄物（ごみ）収集運搬許可業者

(平成31年3月31日現在)

許可業者名	所在地	電話番号
株和泉衛生	府中町 8-4-22	41-0453
(有)ダイキ	上町 200-2	43-0043
(有)オカダ	幸 2-1-19	41-7454
株ピース興業	仏並町 1113	92-1313
(有)エンプレス	箕形町 6-2-30	53-1328
南大阪環境開発株	府中町 2-3-25	45-2100
株丸岡	上町 95	45-2300
(有)アポロクリーン	伯太町 1-12-7	46-6188
株クリーンプラン	伯太町 4-15-38	43-0404
株金楽商事	唐国町 2-15-45	54-1111

14. 一般廃棄物（ごみ）処理手数料

一般廃棄物の種類	手数料の種類	取扱区分	単位	手数料	
ごみ	従量	家庭系廃棄物(日常ごみ)の収集運搬	5リットルの指定袋1袋につき	5円	
			10リットルの指定袋1袋につき	10円	
			20リットルの指定袋1袋につき	20円	
			30リットルの指定袋1袋につき	30円	
			45リットルの指定袋1袋につき	45円	
	従量	事業系一般廃棄物の収集運搬(継続)	週の収集回数が2回まで	45リットルの袋1袋につき	86円40銭
				70リットルの袋1袋につき	129円60銭
			週の収集回数が3回又は4回	45リットルの袋1袋につき	108円
				70リットルの袋1袋につき	162円
			週の収集回数が5回以上	45リットルの袋1袋につき	129円60銭
				70リットルの袋1袋につき	194円40銭
	臨時	多量の廃棄物を臨時的に処理する場合の収集運搬	2トン車1台につき	8,640円	
2トン車1台に満たない量の場合			査定した額		
粗大ごみ		家庭系廃棄物	1個につき	1,500円を超えない範囲内において規則で定める額	
胞衣		処理場で処分をするもの	1個につき	2,000円	
死犬等		処理場で処分をするもの	1個につき	2,000円	

備考

- 1 手数料は、消費税法(昭和63年法律第108号)の規定による消費税の額及び地方税(昭和25年法律第226号)の規定による地方消費税の額に相当する額を含む。
- 2 ごみの事業系一般廃棄物の収集運搬(継続)の手数料について、この表により算定できない場合は、45リットルの袋を基準に容積の割合により算定する。
- 3 この表又は前項の規定により算定した額に1円未満の端数が生じたときは、その端数金額を切り捨てるものとする。
- 4 「日常ごみ」とは、生ごみ類、プラスチック類、皮革類、剪定ごみ、落ち葉、繊維くず等の可燃物をいう。
- 5 「粗大ごみ」とは、その最大の辺又は径の長さが概ね30センチメートルを超える耐久消費財等で、規則で定めるものをいう。

15. 一般廃棄物（ごみ）処理手数料（泉北環境整備施設組合）

種別	取扱区分及び手数料
指定ごみ袋で収集する事業系一般廃棄物 (※収集運搬許可業者が搬入するごみに限る)	指定ごみ袋(45リットル袋)1袋につき 70円 指定ごみ袋(70リットル袋)1袋につき 100円
ごみ処理施設へ直接搬入する一般廃棄物	10キログラムにつき 150円
臨時の一般廃棄物 (※収集運搬許可業者が搬入するごみに限る)	2トン車1台につき 7,500円 2トン車1台に満たない量の場合、査定した額